

「にいがた市民大学」運営委員会 会議概要

第 2 回 「にいがた市民大学」運営委員会	
開催日時	令和 2 年 9 月 29 日（火） 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分
会場	新潟市生涯学習センター 交流ホール 2
出席者	委員：荒川学長、追手委員（委員長）、阿曾委員、飯村委員、田中委員、 中村委員、橋本委員、山田委員 以上 8 名 事務局：生涯学習センター所長、所長補佐、センター職員 3 名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) [報告]</p> <p>令和 2 年度 市民大学特別講座について ◎報告資料 1 に基づき、事務局から令和 2 年度の特別講座の申込者数や講座の実施状況について報告しました。 →質問や意見はありませんでした。</p> <p>(2) [協議]</p> <p>①令和 3 年度 市民大学前期講座(案)について ◎協議資料 1-1～1-5 に基づき、事務局から来年度の講座プログラム(案)について、説明しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの話だと、講師が現地に来られない場合に遠隔講義をするという理解でいたが、変更があったのか。 →新しい試みや旅費の削減などを理由に、遠方の講師の回を中心に、遠隔講義を行うことにした。 ・なかなかお話を聞けない講師にお願いしたので、受講者の方にも専門職の方にも参加していただきたい。講師の方との面識を得る機会にしたいと思っている。従来通り、対面型を望みたい。 ・全体でバランスが取れば、いいと思う。トライアルをやってみたいという気持ちと、めったに来られない人と面と向かってできる講義をしたいという気持ちを考慮して、各講座必ず三回の遠隔講義にしないでいいと思う。予算との関係があるので、そこは調整していただければいいと思う。 →1～3 回ぐらい遠隔講義をトライアルでできればいいと思っている。面識を作るような機会をイメージされていたならば、対面講義を基本にしてもいい。受講者の感想や満足度を見ながら、試させていただきたい。コーディネーターとご相談して決めさせていただく。 ・遠隔講義は、来なくても受けられるという良さがある。チャットのように、タイムリーに参加者が参加できる面白さもあるので、中身とマッチングしていいものができる、可能性が広がると思う。 ・遠隔講義は、受講者には PC が一台あるのか。 →PC はない。会場に受講者が来て、スクリーンを見ながら受講する。 ・今後可能性としてはチャットを用いた参加の仕方もあると思う。 →チャットなどの技術を職員もこれから勉強していく。受講者の自宅の環境や

	<p>受講料との兼ね合いといった問題もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホでも参加できるのではないか。 <p>→今後、対応していかないといけないという点はある。まずは、受講者に会場に来ていただいて講師が遠隔で講義する、というやり方をしながら、どのような反応が市民の方にあるのかを検証する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔講義のような初めての試みの際は、講座でアンケートを取り、受講者の熱意を測れるようにしたらよいのではないか。 ・対面講義だと、研究データ以上のものが受講者に伝わってくるから対面講義は大事だと思う。 <p>②令和2年度 市民大学プレ講座(案)について</p> <p>◎協議資料2に基づき、事務局から令和2年度市民大学プレ講座(案)について、説明しました。</p> <p>→質問や意見はありませんでした。</p> <p>③入学式並びに公開講演会のあり方(案)について</p> <p>◎協議資料3に基づき、事務局からいいがた市民大学入学式並びに公開講演会のあり方(案)について、現行と令和3年度の形式等を説明しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講式の時間配分や受講者の声について知りたい。 <p>→学長のあいさつからガイダンスまでで約15分の予定。受講者の声とは、長年受講されている方の中から講義を受けてこられた感想などをお話しいただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に話していただく受講者は決めているのか。 <p>→事務局で決めさせていただく。事務局によるガイダンスのほかに、コーディネーターからも講座全体についてご説明いただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学長のあいさつからガイダンスまで、15分で終わるのか。 <p>→通常の講義より開始時間を早くし、開講式を行う。</p>
傍聴者	3 閉会 0名
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・報告資料1 令和2年度 いいがた市民大学 特別講座 一覧 ・協議資料1-1 令和3年度 「つながりから見えるアジアの姿と未来」講座(案) ・協議資料1-2 令和3年度 「ヒトにも自然にもやさしい街中の移動を考えよう」講座(案) ・協議資料1-3 令和3年度 「認知症とともに～安心して暮らせる社会づくり～」講座(案) ・協議資料1-4 令和3年度 「ミュージアムから見た新潟」講座(案) ・協議資料1-5 令和3年度 「皆で感染症を考えよう」講座(案) ・協議資料2 令和2年度 市民大学プレ講座(案) ・協議資料3 いいがた市民大学 入学式並びに公開講演会のあり方について(案) ・参考資料 特別講座「ストレスを癒し、パワーに変える心理学」チラシ ・参考資料 特別講座「SDGs 入門：未来を変える私たちの目標」チラシ ・参考資料 特別講座「日本酒学に酔う」チラシ